

2009年 3月号

みんな好きやねん フェアプレー
スポーツ きみが主人公！
スポーツは平和とともに！

スポーツおおさか

発行者：新日本スポーツ連盟大阪府連盟
〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央 1-16-15
三双ビル 2階
TEL 06-6942-4751 FAX 06-6942-4753
ホームページアドレス <http://www.osaka-sports.net>
メールアドレス office@osaka-sports.net

大阪フルマラソン大会 249人が完走！！



書いての参加となっています。



3月1日(日)大阪長居公園長距離走路において、第31回大阪42.195kmフルマラソン大会が開催されました。

北は宮城県から、南は福岡県の22都府県から282人のランナーがフルに挑戦しました。

9時45分からの開会式では、加山 勝久審判長よりランナーへの激励の挨拶があり、大会事務局よりコースの説明諸注意の後、午前10時に号砲とともに一斉に飛び出してきました。

同コースでハーフマラソン大会も103人が同時にスタートし、総勢で385人のランナーが元気に走って行きました。

このコースは、1周2,813mをフルは15周、ハーフは7周半走り1周のタイムをイブンペースで走れば本人の予想の完走タイムがわかるという、走りやすいコースになっており、初フル体験者には、安心して走れる大会として、定着してきています。

今回も202人の初フル挑戦者となっており、「なんとか完走したい」「笑顔でゴール出来るように頑張ります」「独身最後の記念ラン」など、今大会への私の抱負を思い思いに

天候も良く、少し気温も上昇し、給水所が大賑わいで、スタッフ7人がスポーツドリンクや水、バナナ、パン、レモン、飴、チョコのサービスに大わらわとなっていました。

今大会には、スポーツ連盟加盟のサッカー協会からコースの警備や給水係に午前9人、午後9人がスタッフとして応援に駆け付けてくれていました。

また、大阪ウォーキングクラブのメンバー9人も受付、記録、給水、警備にと大活躍をしてくれていました。

レースは、まずハーフの選手が1時間17分30秒で優勝のゴールテープを切り、その後次々と選手がゴールしています。

フル選手は、ハーフの倍ですから、これからという所になります。

スポーツ連盟では、フルマラソンとハーフとも当日参加を認めており、今回もフル33人、ハーフ31人の計64人が当日に飛び入り参加されていました。これは、今の社会状況から、なかなか予定の立たない人にとっては、有難い制度として喜ばれており、去年は20人だったのが大幅に増えたことになっています。



レースは野口 英次選手（福岡県）、松本 明選手（滋賀県）、宮里 昌寛選手（広島県）、野口 博誠選手（大阪府）がトップグループを形成していましたが、6週目16km時点から野口 英次選手がトップを取り、14週目までその勢い

でしたが、最後、宮里 昌寛選手が追い付きトップに立ち、そのまま優勝のテープを切りました。

2時間39分53秒のタイムでした。宮里選手は、「平坦地で記録を狙えると思って参加した」「1周10分30秒のペースを守り最後まで走れた」とコメントしていました。

優勝者男女には「岡崎杯」が渡され、その他の選手には完走証が出されます。

この大会では、6時間の制限タイムがあり、各選手は最後の頑張りを見せていました。

最終ランナー岡本 裕貴選手が6時間25分52秒でゴールし、完走者は249人でした。

ランナーは更衣室の南練習室で完走証を受け取り、喜びにふけていました。

フルマラソン大会 成績一覧

〈男子〉

1	宮里 昌寛	2	時間 39 分 53 秒
2	野口 英次	2	時間 41 分 21 秒
3	野口 博誠	2	時間 43 分 04 秒
4	古田 應利	2	時間 46 分 25 秒
5	阪本 大介	2	時間 48 分 35 秒
6	野口 翔太	2	時間 51 分 57 秒
7	松本 明	2	時間 52 分 38 秒
8	川前 紀尚	2	時間 56 分 17 秒
9	牧田 啓真	3	時間 05 分 18 秒
10	堂野 雅史	3	時間 06 分 07 秒

〈女子〉

1	竹本 早苗	3	時間 53 分 43 秒
2	内田 晶子	4	時間 15 分 22 秒
3	前田 智秋	4	時間 20 分 23 秒
4	阿部 清香	4	時間 29 分 23 秒
5	稲浪 真希	4	時間 30 分 04 秒
6	武田 久美子	4	時間 33 分 06 秒
7	松田 美智子	4	時間 34 分 05 秒
8	坂崎 孝子	4	時間 34 分 19 秒
9	竹内 弥富	4	時間 35 分 07 秒
10	栢原 美帆	4	時間 36 分 17 秒

スポーツ連盟加盟のドミンゴセーリングクラブから

・・・野田氏のコメント

「昨年は5名の新しいメンバーと家族の皆さんを仲間に迎えて、今年は大いに飛躍の年になりそうです。新年初めから元気な仲間たちは北風にも負けずセーリングを楽しんでいます。ヨットに乗ってみたいと思った方、一度乗りに来てください。」



ベトナムで活躍する 金崎 敬介さん

この新聞はホーチミン剣道愛好会の役員が見つけた翻訳し早速全剣連にも送信しています。3月1日に防具の贈呈がありますのでそれにも考量したものだと思ひます、何か参考になればと思ひ送信しますよろしくお願ひします。



Ông già Kendo
tận tụy

Ở độ tuổi 76 nhưng những đường kiếm môn Kendo được võ sư Kanesaki Keisuki biểu diễn vẫn đầy linh hoạt, làm sống lại những hình ảnh các samurai Nhật Bản thuở nào

ĐÔI NÉT VỀ KANESAKI VÀ KENDO

Ông Kanesaki sinh năm 1933 tại Hyogoken, Toyokashi (Nhật Bản) tốt nghiệp cao đẳng công nghệ Osaka năm 1953, làm việc ở nhiều nhà máy lớn tại Nhật. Nhập môn Kendo từ năm lên 10 tuổi, đến năm 1995 ông chính thức lấy bằng HLV Kendo tại Liên đoàn Võ hộ vệ toàn Nhật. Năm 2001, ông thi lấy cấp 5 đẳng môn Kendo, từng tham gia huấn luyện tại nhiều võ đường ở Nhật và Nga.

Môn Kendo đã từng du nhập vào VN hơn nửa thế kỷ nhưng mãi cho đến năm 1999, nhờ sự giúp đỡ hướng dẫn của võ sư Isao Morikawa, Kendo được gây dựng trở lại và phong trào phát triển khá tốt tại Hà Nội. Năm 2007, đội tuyển VN giành được 1 huy chương bạc cá nhân nam ở Giải Vô địch Kendo Đông Nam Á lần 8 tại Thái Lan. Tại TPHCM, ngoài ba lớp đã được võ sư Kanesaki tổ chức tại Tân Bình, Trường Nhật ngữ quận 7 và Trường THPT Lê Hồng Phong, mới đây ông còn mở thêm lớp tập mới tại Nhà Tập luyện thể thao Phú Thọ, quận 11, thu hút gần 100 môn sinh đến tập luyện thường xuyên.

năng duy trì việc quảng bá môn Kendo tại TPHCM, ông Kanesaki đáp ngay: "Còn sức khỏe và đủ minh mẫn là tôi còn tiếp tục góp sức phát dương kiến đạo". Ông thổ lộ: "Trước mắt, tôi chờ sự trưởng thành từ lớp học trò do

Võ sư Kanesaki (giữa) đang hướng dẫn các môn sinh

剣道おじいちゃん

76歳でありながら、金崎師範の剣は、躍動感に満ち、遠い日の日本の侍の姿を蘇らせる。

知人や友人の紹介によると、金崎敬介氏は、ベトナム人の愛国心や人懐っこさやに惹かれ、ホーチミン市を人生における直近の訪問先に選択したという。

もちろん、この日本人の師は、異国の地で遊び暮らす目的でベトナムに来たのではない。師の数十年にわたり剣道において累積してきたことを後輩に伝えたいが為である。

障害を乗り越えて

他の武道の師範のように国の招待を受けてではなく、金崎師範は自らの年金を投じて2003年末に見知らぬホーチミンにやって来た。当時日本に留学をしていたベトナム人留学生とともに来越した師は、すぐにここでの暮らしに溶け込んだ。数ヶ月のリサーチの結果、剣道を伝道するべく、PHU NHANG 区や1区の稽古場を見つけることができた。しかし、当時、管理者は剣道を発展させようと関心をまだ持っておらず、師の尽力は一部の賛同を得ることができなかった。しかも、師の開催する剣道のクラスは違法だと唱えるものまでいた。

しかし、そういった障害にも萎えることなく、師は自国で開催したような剣道の稽古を開催できるよう日々、前へと歩み続ける。剣道の道具に私財を投じただけでなく、稽古場の賃貸費用をも自らの持ち出しにて負担をしている。師の幸せは剣道の指導に当たる時、教え子と剣を交える時、かつての武将たちのように華麗な剣を舞う中にある。

魂の安らぎを捜し求める

異国の地で剣道の伝道に努めたあつと言う間の、起伏の激しい5年だった。しかし、今後のホーチミン市での剣道の普及についてどうお考えですかとの問いに対し、金崎師範は即答された。”十分な体力と気力がある限り、私は剣の道に心身を捧げたい。”師は続ける”目下は今の教え子達が大成し、更に遠くの地や孤児、捨て子の学校に剣道を無償で教えることができる日を待っています。”

一見、師は非常に無口ですが、とても親しみやすく、心の温かい方ですと教え子達はこの日本人の師範を語る。金崎師範は物質的には、非常に無欲な方で、居住先であるタンビン区の小さな共同アパートの部屋にに愚痴ひとつこぼしたことはない。老師にとって、住食はあまり重要ではないようだ。師は言う、”年寄りにとって必要なのは魂が安らかでいられる仕事を見つけることだ。”だから師範の開催する剣道の稽古は師にとっても良薬であり、魂の安らぎを求めて教えを乞う者にとっても貴重な薬となるに違いない。

【各種目活動の話題】

《野球協》

現在、春季大会24チーム参加で開催中。
また、3月23日(月)には、理事長杯、年間王座決定リーグ戦大会の抽選会も府連盟事務所にて開催します。

《スキー協》

全国スキー競技大会229人参加。
2月28日～3月1日長野県北志賀高原よませ温泉スキー場で第27回全国スポーツ祭典全国スキー競技大会が開催されました。年代別に男子1～6部、女子1～3部、また男女スノーボードの部、ジュニアの部、障害者の部で競技は行われ、全国各地から229人のエントリーがありました。この大会は、関西ブロックスキー協議会が主管して開催され、大阪スキー協のメンバーも活躍しました。

《テニス協》

2008年度団体リーグ戦は、3月1日(日)で無事に終了し、2009年度のリーグ戦日程も発表されて、新しくチームの加入も出ています。

第1節 4/29(祝) 靱TC
第2節 9/20(日) 〃
第3節 11/3(祝) コス^パ 神崎川
第4節 H22/1/10(日) 靱TC
第5節 H22/3/14(日) 富田林^ス ーツ

総合公園

- ※ 難波ナイターテニス教室の2009年度は4月1日(水)から始まります。
- ※ 今年の白馬テニスキャンプは、30周年を迎え、そのための準備が始まっています。乞うご期待!!

《卓球協》

昨年の全国卓球大会を成功させて、大阪卓球協も年間行事をほぼ確定し、宣伝を開始しています。3月15日(日)には、第4回ボランティア大会を鴨谷体育館で開催し、22日(日)には第13回和歌山・大阪交流大会を臨海スポーツセンターで実施します。

《バレー協》

3月12日(木)に府立青少年会館にて、第35回定期総会を開催しました。新年度の

加盟は、男子24チーム、女子20チームで6チーム減少となっています。

4月12日(日)から春季リーグが始まり、2009年度のスタートを切ります。

《サッカー協》

3月1日(日)の大阪フルマラソン大会に例年通りに場内警備と給水係に午前9人、午後9人の協力をしました。

あの長居スタジアムで2月15日に2試合をして、参加チームは大満足だった。「いい冥土の土産になった」と感謝されたようです。第14回COPA7・第2回COPALレディース7が2月22日(日)長居球技場で男子12チーム、女子8チームで開催し、賑やかで活気ある大会となりました。同会場で9月には、FSGT(フランス代表団)との招待大会も予定されています。

《快走クラブ》

マラソンを通じての日韓交流を計っている快走クラブでは、3月8日(日)京都シティハーフマラソンに韓国のヤンチョンマラソンクラブから2名を迎えて、参加と京都観光、「お好み焼き きらく」にて、完走を祝して乾杯の交流会を行いました。またこれにはルーマニアから帰国している小川 裕子夫妻も友達と一緒に合流し、和やかな交流となりました。

3/29 春のマラニック 生駒山へ

4/5 3クラブ交流会

泉北の桜の下を10k走!

《府連盟 当面のスケジュール》

3/16 財政検討委員会 府事務所
/21 少年少女剣道大会

堺市金岡体育館

4/2～3 テニス全国マスターズ大会

和歌山紀井寺庭球場

10 府連盟花見交流会 大阪城公園

18 全国スポーツ権

平和運動担当者会議 東京

19 大阪ウォーキング 醍醐寺へ

5/10 陸上記録会 服部陸上競技場

24 府連議案書作り理事会